## 一般質問 議:議員/理:理事者

- 新中学校の給食について
- 新中学校部活動の地域展開 (地域移行) について

その他の質問

県立大学恐竜学部生の居住環境等 について



富士根信子議員

蔵 市民、保護者は、小学校のような自校式給 食が行われると信じている方が数多くいる。委 託会社が作る給食との違いは何か。

また、新中学校の給食はどのような計画で今 後進められるのか、具体的な内容を公表してほ しい。

理 現在の3中学校の給食は業者から学校へ搬 入するデリバリー方式である。新中学校の給食 は、調理業務は外部委託だが、栄養教諭が作成 するメニューを委託先の調理師が校舎内の給食 室で調理・提供する自校式であり、市の調理員 が作る給食と違いはない。

今後は給食室での調理体制や調理業務委託の 仕様を検討し、新中学校開校と同時に自校式給 食を提供できるよう準備を進めていく。

日本 新中学校の休日の各部活動の活動場所も含 め、今後どのような計画で進めていく考えなの か伺う。

四 国の方針に基づき、学校・家庭・地域が一 体で生徒を支える「部活動の地域展開」を進め ている。令和5年度から7年度までを「改革推 進期間 と位置づけ、休日の部活動を学校外の 多様な地域団体が主体となる地域クラブへと移 行するよう求めている。市でも、バドミント ン、陸上競技、男子バレーボールなどが移行を 進め、本年度からは市サッカー協会及び市柔道 連盟の協力も得て休日の活動を始めている。

令和8年度から10年度までは「改革実行期間」 の前期にあたり、休日の部活動は行わず、原則 地域クラブ等で活動する。市としても8年度夏 以降は休日の部活動は行わない。

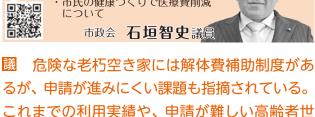
今後はすべての種目の地域展開に向けて、ス ポーツ・文化協会等に加え、ダンスや太鼓、プ ログラミングなど様々な活動を行う方々にも協 力を依頼し、中学生の放課後活動の選択肢を広 げたい。また、勝山高校と隣接する地の利を活 かし、中高生が共に参加する新たな活動形態も 検討していく。

## 一般質問議:議員/理:理事者

- ●空き家の対策と利活用について
- ●勝山市の熊対策について

その他の質問

- ・持続可能な米作りと市民の食の
- ・市民の健康づくりで医療費削減



また、空き家利活用の補助制度もあるが、利 用件数や活用率は十分であるか。UIターンや創 業支援、福祉施設転用など多様な利活用の展開 を検討しているか伺う。

帯・所有者不明の場合の対応はどうであるか。

理 老朽危険空き家の解体費補助制度は、令和 元年度から7年9月上旬までに26件の実績があ り、申請書類の簡素化に努めている。なお所有 者不明の危険な建物除去は、空き家特措法に基 づき対応する。

空き家情報バンクへの登録は累計167件で、 成約が112件。定住化促進事業補助金は190件 の実績のうち中古住宅購入等は52件。現在、 起業支援や福祉施設転用の補助金はないが、市 民ニーズを把握して検討する。

昨年度実施した空き家利活用促進整備事業 で、ゲストハウス等を複合的に展開する「IR I F U N E」が開業しており、若者等のモデル になるよう活用していく。

■ 市でもクマの出没が増え、市民の不安が高 まっている。令和7年4月から福井県の特定鳥 獣管理計画が始まり、「保護」から「管理」へ と方針転換される。これを踏まえ、市としてど のような対策を強化するのか。また、学校での クマ遭遇時の安全教育の実施状況や、子どもや 高齢者など情報共有が難しい世代への対応はど のようになっているのか。

**四** 県の計画を受け、市はツキノワグマ捕獲計 画を策定。新たな取り組みとして、人の生活圏 への出没抑制を目的とした春季銃猟やクマ個体 数調整のための檻捕獲等を実施している。

学校ではクマ対応の避難訓練等を実施し、ク マ目撃情報等の共有は、メールや防災無線、パ トロール等で周知対応している。